

和歌山

あなたと

県

をつなぐ広報紙

県民の友

3月号

No.955
平成30年[2018]

県政最前線

地域医療を支える 人材の育成と確保

地域医療を支える

じんぎこ

いくせい

さむ

かくほ

人材の育成と確保

問 県庁医務課 ☎073・441・2604

県民誰もが安心して暮らしていくためには、県内どこに住んでいても必要な医療が受けられる体制づくりや、そこで勤務する医師・看護職員などの確保が必要となります。

そのため県では、本年4月を始期とする第七次和歌山県保健医療計画の策定を進め、がん・脳卒中などの5疾病や、小児医療・救急医療などの5事業および在宅医療を重点に、医療提供体制の充実に取り組んでいるところです。

県民の皆さんが住み慣れた地域で安心して質の高い医療を受けることができるよう、地域医療の充実を図るとともに、将来の医療を担う医療従事者の育成・確保をめざします。

保健医療計画の策定

保健医療計画は、県民の皆さんに良質かつ適切な医療を効果的に提供する体制を構築するため、医療法に基づき策定するものです。

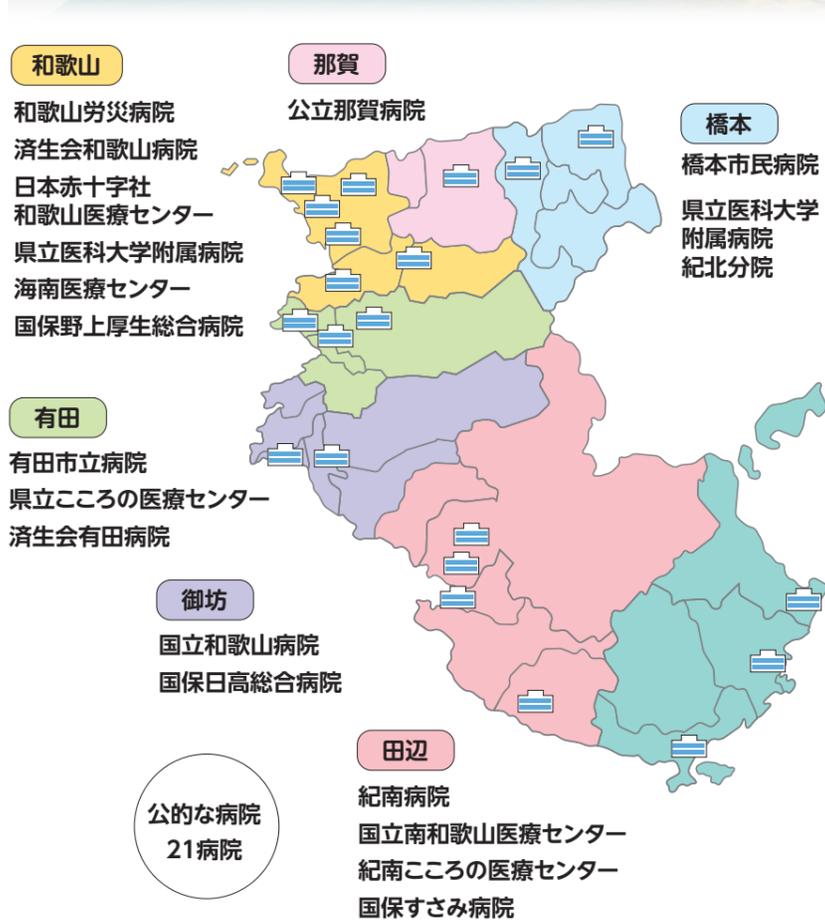
本年4月が始期となる第七次和歌山県保健医療計画に基づき、5疾病がん・脳卒中・心筋梗塞等の心血管疾患・糖尿病・精神疾患）5事業（小児救急を含む小児医療・周産期医療・救急医療・災害医療・へき地医療および在宅医療について重点的な取組を行います。



和歌山県における地域医療の現状

県立医大附属病院をはじめとした和歌山保健医療圏に県全体の約半数を占める医療機関が集中していますが、どの地域においても拠点となる病院があり、全国でも数少ない「たらい回しのない県」として、救急医療など安心できる医療の提供に努めています。

これは、医師をはじめ医療従事者の献身的な努力によるものですが、より一層の充実をめざすため、県では医師の地域偏在や看護職員不足などの課題解消に取り組んでいます。



新生児のケア (NICU室)

保健医療圏別の病院・診療所数(施設)

保健医療圏	人口(万人)	病院	診療所
和歌山	41.9	43	519
那賀	11.4	8	106
橋本	8.6	5	93
有田	7.2	6	77
御坊	6.2	4	69
田辺	12.5	9	133
新宮	6.5	8	75
合計	94.3	83	1,072

平成29年12月末時点



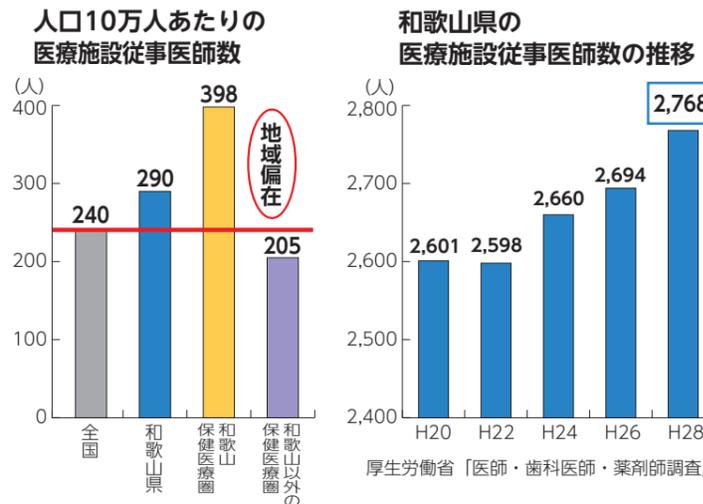
内視鏡について講義を受ける医大生

医師の育成と確保

医師の地域偏在の現状

和歌山県の医療施設従事医師数は平成28年12月現在、2,768人で、年々増加しており、人口10万人あたりでは290人(全国9位)と全国平均を上回っています。

しかし、約60%の医師が和歌山保健医療圏に集中しており、医師の地域偏在が課題となっています。



医師確保の取組

県では医師不足を抜本的に解消するため、国に粘り強く働きかけ、平成20年度以降、県立医科大学の入学定員を60人から100人に順次増員するとともに、近畿大学医学部に和歌山県地域枠定員を10人確保するなど、医師確保に取り組んできました。

県立医科大学の定員増のうち、県民医療枠・地域医療枠および近畿大学医学部和歌山県地域枠については、卒業9年間県内で勤務することを誓約のうえ入学しており、県内の中核病院やへき地医療拠点病院などで地域医療に従事し、医師としてのキャリア形成を行うことになっています。

また、平成23年4月には、県立医科大学内に地域医療支援センターを設置し、医学生や若手医師に対して、地域医療の魅力や特性の理解を目的に病院研修を実施するなど、地域医療従事医師の育成に取り組んでいます。

平成28年度以降、県民医療枠・地域医療枠卒業医師が初期臨床研修を終え、地域の医療機関で勤務し活躍しています。今後、順次増加していくこれらの医師を適正配置することで、地域偏在による医師不足の解消をめざします。



県立医科大学・近畿大学医学部入学定員の推移

大学名	入学枠	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度~
県立医科大学医学部	一般枠	60人	60人	70人	70人	70人	70人
	県民医療枠	—	20人	20人	20人	20人	20人
	地域医療枠	—	5人	5人	10人	10人	10人
近畿大学医学部	和歌山県地域枠	—	—	—	5人	5人	10人

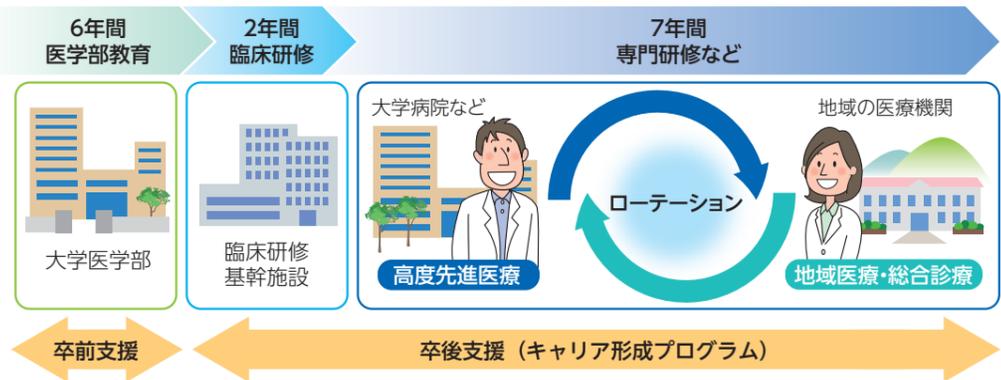
地域医療の理解を深める取組

地域医療支援センターでは、地域医療に携わる学生を対象に、へき地などの医療現場で診察に立ち会うなどの研修を実施しています。地域住民と触れ合うことで、地域医療への理解を深める取組を行っています。



保健所実習(カンファレンス)

県では、卒業後の若手医師に対し、地域の医療機関と大学病院などをローテーションしながらキャリア形成できる環境づくりを行っています。地域医療と先進医療の両方を経験し、ステップアップできる仕組みを構築することで、優れた医師の育成と地域医療に従事する医師の確保を一体的に行っていきます。



専門的かつ総合診療能力を有する医師を育成

薬剤師の養成 和歌山県立医科大学薬学部 2021年4月開学予定

和歌山県立医科大学は、和歌山県の医療の発展に寄与する優れた薬剤師を養成することを目的に薬学部を開学します。

育成する人材像

- 医療人としての総合的な知識、技能、態度を備えた指導的役割を果たす薬剤師
- 薬学の専門的知識を活かし医学と連携した研究を行う薬剤師

定員:収容定員600人 (入学定員100人)

修業年限:6年 (薬剤師国家試験受験資格有)

インタビュー

国保野上厚生総合病院 川端大輝医師 (県立医科大学 地域医療枠1期生)



地域の病院では救急で対応してから家に帰るまで診ることができ、退院してからも外来などで治療に最後まで関わられるのが地域医療の魅力だと思っています。

現在、県立医大地域医療枠卒業医師に対する制度で、へき地の診療支援を行っている国保野上厚生総合病院で勤務していますが、週に1日は県立医大で先進医療も学んでいます。地域医療と先進医療を交互に学ぶことができるこの制度は、さまざまな診療を経験できるので、自分のスキルアップやキャリア形成にもつながる有意義な制度だと思います。

せいしょうねんかつどう
青少年活動センターまつり2018

工作体験やおもしろ実験など
時:3月11日(日)10:00~15:00
場:和歌山ビッグ愛(和歌山市)
問:県青少年育成協会
☎073-435-5236
[和歌山県青少年育成協会](#)

だい かい わかやまけんみんぞくげいのうさい
第12回和歌山県民俗芸能祭

時:3月18日(日)13:30~
場:県民文化会館(和歌山市)
定:1,989人 **先着順**
問:会場 ☎073-436-1331
 ※各プレイガイドで整理券配布
[和歌山県民文化会館](#)

ふどうさんかんていひょうか ひ
「不動産鑑定評価の日」

むりょうそうだんかい
無料相談会
 価格、賃料、有効活用など不動産全般
時:4月7日(土)10:00~16:00
場:県不動産鑑定士協会(和歌山市)
申・問:事前に会場 ☎073-402-2435



せいしょうねん いえ
青少年の家

〒649-7112 かつらぎ町中飯降1317-3
☎0736-22-5530 FAX0736-22-5531

きほく ゆ はる
紀北の湯(春)

仲間たちと食事や入浴、歌などで楽しく過ごす
時:4月12日(木)10:00~15:00
定:40人 **先着順**
費・申:1,500円(食事込) 4月2日まで

※申し込みには、参加者全員の住所、氏名、年齢(学年)、電話番号などが必要です。Eメール、FAXで申し込まれた場合は電話で確認してください。詳しくは各施設へ

〇〇青少年の家 [検索](#)

はつたつしょうがいじ しゃじゅんかいそうだん
発達障害児・者巡回相談

発達障害の理解や子育て・福祉制度などの相談
時・場:①橋本保健所 4月19日・5月17日・6月21日・7月19日の木曜
 ②御坊保健所 4月20日・5月18日・6月15日・7月20日の金曜
 ③新宮保健所 4月12日・6月14日の木曜
 ④新宮保健所申本支所 5月10日・7月12日の木曜
申・問:郵送、電話、FAX、Eメールで住所、氏名、電話番号を希望日2週間前までに県発達障害者支援センターポラリス
 〒641-0044和歌山市今福3-5-41 愛徳医療福祉センター内
☎073-413-3200 FAX073-413-3020
[✉ polaris@jtw.zaq.ne.jp](mailto:polaris@jtw.zaq.ne.jp)

けんめいしょうひょうしょうじゅしょうきねんでん
県名匠表彰受賞記念展

いはい 福形崇男氏(位牌文字彫刻)の功績や作品を紹介
時:3月14日(水)~19日(月)9:30~17:00 ※19日は15:00まで
場:県民文化会館(和歌山市)
問:県庁文化学術課 [WEB](#)

しらすき せいしょうねん いえ
白崎青少年の家

〒649-1123 由良町大引961-1
☎0738-65-2351 FAX0738-65-2352

かぞく イン しらすき
家族でリフレッシュ in 白崎

野外炊飯、キャンプファイヤー、星空観察、ピザ作りなど
時:4月28日(土)~30日(振休)2泊3日
定:15家族60人 **先着順**
費:4,600~6,240円/人
申:4月14日まで



ふくし かいご ほいく しゅうじょく
福祉・介護・保育の就職フェア

わかやま
時:3月14日(水)13:00~16:00
場:和歌山県JAビル(和歌山市)
問:県福祉人材センターハートワーク
☎073-435-5211
[和歌山県社会福祉協議会](#)
 ※一時保育は要予約

いきいきシニアリーダー
 じゅこうせい
カレッジ受講生

高齢者への日常的な支え合い活動など、地域活動をリードする人材を養成
時:5月~平成31年2月(月1・2回)
場:①和歌山市②田辺市③橋本市
対:おおむね60歳以上の方など
定:①70人②90人③100人 **抽選**
費:①2,000円②③1,000円(受講料)
申・問:申込方法など詳しくは各問合先へ
 ①県社会福祉協議会 ☎073-435-5214
 ②田辺市社会福祉協議会 ☎0739-24-8329
 ③橋本市社会福祉協議会 ☎0736-33-0294
[和歌山県社会福祉協議会](#)

しおのみさきせいしょうねん いえ
潮岬青少年の家

〒649-3502 申本町潮岬669
☎0735-62-6045 FAX0735-62-0182

ひがえ のやま あそ たい
日帰り!野山で、遊び隊!

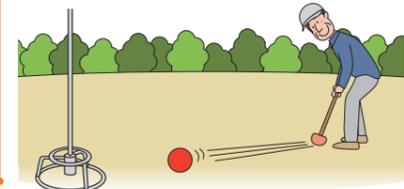
時:3月25日(日)9:00~14:00
対・定:小学4年生以上 20人 **先着順**
費:小・中・高校生1,500円、一般2,000円(昼食代など)
申:3月4~15日

ハッピー☆イースター

参加者と交流しながら西洋文化に触れる
時:4月15日(日)10:00~16:00
対・定:小学4年~中学3年生 30人 **先着順**
費:1,500円(昼食代など)
申:3月13~25日

き くに けんこうちょうじゅざい
紀の国いきいき健康長寿祭

今年11月の「全国健康福祉祭とやま大会」出場選手選考を兼ねて実施
①スポーツ交流大会
種目:グラウンド・ゴルフ
時:(1)4月13日(金)(2)25日(水)いずれも10:00~17:00
場:(1)紀の川市打田若もの広場(2)南山スポーツ公園(日高川町)
定:各400人
②シルバー囲碁・将棋・健康マージャン交流大会
種目:(1)囲碁(2)将棋(3)健康マージャン
時:(1)4月17日(火)(2)18日(水)(3)6月20日(水)
場:和歌山ビッグ愛(和歌山市)
定:(1)(2)各64人(3)60人 **先着順**
①②共通
対:県内在住で昭和34年4月1日以前生まれのアマチュアの方(②は前年の全国健康福祉祭あきた大会に参加した選手は、同一種目での参加は不可)
申・問:郵送、FAXで所定の申込書(問合先で配布)を①(1)3月19日(2)4月2日②(1)(2)3月29日(3)5月31日までに県社会福祉協議会いきいき長寿社会センター
 〒640-8545和歌山市手平2-1-2 和歌山ビッグ愛7階
☎073-435-5214 FAX073-435-5221
[和歌山県社会福祉協議会](#)
 ※手話通訳・要約筆記は要予約



リレー・フォー・ライフ・ジャパン

2018わかやま

がん征圧をめざし、がん患者や家族・支援者などがグラウンドを24時間交代で歩くチャリティーイベント
時:4月14日(土)12:00~15日(日)13:00
場:和歌山公園砂の丸広場(和歌山市)
問:実行委員会 ☎070-1340-2178
[リレー・フォー・ライフ・ジャパンわかやま](#)

こうじのうきのうしょうがいこうえんかい
高次脳機能障害講演会

テーマ:高次脳機能障害の理解と支援
講師:田島文博氏(県立医大リハビリテーション医学講座教授)
時:3月18日(日)13:30~15:30
場:県民文化会館(和歌山市)
対・定:当事者とその家族、教育・保健・医療・福祉関係者など 80人 **先着順**
申・問:電話、FAX、Eメールで住所、氏名、電話番号を3月14日までに県子ども・女性・障害者相談センター
☎073-445-7314 FAX073-446-0036
[✉ e0404025@pref.wakayama.lg.jp](mailto:e0404025@pref.wakayama.lg.jp)
[WEB](#)
 ※手話通訳・要約筆記あり

せかいじへいしょうけいはつ
世界自閉症啓発デー

はつたつしょうがいけいはつしゅうかんきねんこうえんかい
発達障害啓発週間記念講演会
テーマ:教育における合理的配慮について
講師:宮崎英憲氏(東洋大学名誉教授)
時:4月8日(日)13:30~15:45
場:プラザホープ(和歌山市)
定:250人 **先着順**
申:FAX、Eメールで住所、氏名、電話番号、所属を県自閉症協会 FAX0739-25-3823
[✉ ohkubo@vm.aikis.or.jp](mailto:ohkubo@vm.aikis.or.jp)
問:県庁障害福祉課
[WEB](#)

でんわそうだんいんようせいこうざ
いのちの電話相談員養成講座

自殺・孤立予防を目的とした電話相談員を養成
時:5月12日~11月17日の土曜日2回 13:30~16:30
場:和歌山市中央コミュニティセンター(予定)
対:原則23~70歳の方
費:28,000円(申込金・受講料)
申・問:郵送、電話、FAX、Eメール、インターネットで住所、氏名、電話番号を5月9日までに和歌山いのちの電話協会
 〒640-8137和歌山市吹上5-2-15
☎073-425-3261 FAX073-425-3267
[✉ w-inochi@agate.plala.or.jp](mailto:w-inochi@agate.plala.or.jp)
[和歌山いのちの電話協会](#)

おしらせ



和歌山県植物公園緑花センター(岩出市)

参加者募集・イベント案内など
県庁・県教育庁
☎073-432-4111(代表)
 〒640-8585 〇〇〇課あて(県庁の住所記入不要)
 和歌山県のWEBサイトは <http://www.pref.wakayama.lg.jp/>

各振興局代表電話

海草	県庁代表と同じ
健康福祉部	☎073-482-0600
建設部	☎073-423-3281
那賀	☎0736-63-0100
伊都	☎0736-34-1700
健康福祉部	☎0736-42-3210
有田	☎0737-63-4111
日高	☎0738-22-3111
健康福祉部	☎0738-22-3481
西牟婁	☎0739-22-1200
東牟婁	☎0735-22-8551
健康福祉部	☎0735-72-0525
申本支所	
申本建設部	☎0735-62-0755

時…期日・時間 **場**…場所・会場
対…対象・資格 **定**…定員 **費**…費用
申…申込・応募方法 **問**…問合せ
 ✉…Eメール [WEB](#)…県ウェブサイトでも掲載
 🔍…ウェブサイトを検索
 *は県庁の敷地内にはありません

なんびょうかんじやしゅうじょく
難病患者就職サポーター

しゅつちょうそうだんかい
出張相談会

時:毎月第1火曜
 ①13:30~14:30②14:45~15:45
場:*県難病・子ども保健相談支援センター(和歌山市)
対・定:難病のある方、家族、事業主など 各回2組 **先着順**
申・問:電話、FAXで住所、氏名、電話番号、参加人数、相談内容を各回5日前までに会場
☎073-445-0520 FAX073-445-0603
[WEB](#)
 ※手話通訳・要約筆記は要予約

自動車税について

自動車税は、4月1日現在の所有者などに課税されます。自動車の抹消登録(廃車)や移転登録(名義変更)などが必要な場合は、お早めにご手続きをお願いします。

身体障害者手帳などをお持ちの方で、一定の要件に該当する場合は、申請により自動車税の減免を受けることができます。また、納税には便利な口座振替をご利用ください。

問:【自動車税】各県税事務所 [WEB](#)

【登録手続】和歌山運輸支局

☎050-5540-2065

[和歌山運輸支局](#) [Q](#)

リサイクル図書の募集

子供の読書を応援するため、ご家庭で不用になった小・中学生向けの本を譲ってください。

コミック漫画、雑誌、古い百科事典などは不可。

問:県教育庁生涯学習課、県庁県民生活課 [WEB](#)

3月は自殺対策強化月間

悩みを抱えている人に気がいたら声をかけてください。あなたが悩みを抱えていたら相談してください。

自殺対策情報センター相談電話「はあとライン」☎073-424-1700 (祝日を除く月～金曜9:00～17:45)

確定申告はお済みですか

平成29年分の所得税・復興特別所得税および贈与税の申告と納税は3月15日、個人事業者の消費税・地方消費税は4月2日が期限です。

確定申告にはWEBサイトが便利です。申告書や青色申告決算書などが作成でき、印刷して郵送で提出できます。ぜひご利用ください。

問:税務署、県税事務所、市町村

[国税庁](#) [Q](#)

公立高校の授業料について

4月入学生は、授業料の負担(全日制の場合:年額118,800円)が必要になります。ただし保護者の市町村民税所得割額が304,200円未満の世帯は、認定を受けると授業料の負担がなくなりますので、入学する学校に申請してください。

問:県教育庁総務課、各高校

トラクターやフォークリフトなどをお持ちの方へ

トラクターなどの小型特殊自動車は、軽自動車税の課税対象です。公道を走行せず、工場内や田畑でしか使用しない車両でも所有していれば課税されます。

最寄りの市町村で、ナンバープレートの交付を受けてください。

問:県庁市町村課、市町村

試験

県職員採用試験総合案内

平成30年度の試験日程や受験資格などを掲載

案内配布:県人事委員会事務局、振興局総務県民課、県パスポートセンター、警察署など

問:県人事委員会事務局

[WEB](#)

県警察官A採用

時:5月13日(日)

※場所・試験区分・採用予定人数は試験案内(申込書)をご覧ください
受験資格:昭和61年4月2日以降に生まれた方で、大学(短期大学を除く)の卒業者または平成31年3月末日までに卒業見込みの方(一部試験区分は別に資格要件あり)

願書配布:県警察本部警務課、警察署、県人事委員会事務局、県パスポートセンターなど

申・問:3月1日～4月6日に県警察本部警務課 ☎073-423-0110

[WEB](#)

和歌山大学南紀熊野サテライト 学部開放授業受講生

科目:①地域暮らしの法律学A
②熊野郷土学C

時:4～9月(金曜夜間・土曜に開講)

場:①情報交流センター Big・U(田辺市) ②新宮信用金庫5階(新宮市)

対:高校生、18歳以上の方

定:各30人 [先着順](#)

費:7,000円(登録料)、1科目10,000円(授業料)

申・問:郵送で所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を3月15日までに和歌山大学南紀熊野サテライト 〒646-0011 田辺市新庄町3353-9 ☎0739-23-3977

[和歌山大学南紀熊野サテライト](#) [Q](#)

生石高原山焼き

生石高原県立自然公園の春の風物詩。純粋なススキ草原の再生に役立っています。

時:3月11日(日)8:30～12:30

※悪天候の場合は18日(日)に延期

場:生石高原(紀美野町・有田川町)

問:有田川町商工観光課 ☎0737-52-2111

紀美野町産業課 ☎073-489-2430

5月開始の職業訓練受講生

就職に有利な専門知識や技能を修得
科目:①パソコン基礎科②パソコン・総務経理事務科③介護初級科④CAD・NC科⑤OA事務科(初級)(障害者対象)

場:①和歌山市・新宮市②和歌山市・田辺市③橋本市・御坊市④和歌山市⑤田辺市

申・問:ハローワーク(申込締切日あり)

※詳しくはWEBサイトを要確認

[和歌山労働局 職業訓練](#) [Q](#)

南紀白浜空港開港50周年記念 紀伊半島一周遊覧飛行

時:4月1日(日)①11:00～12:30
②14:00～15:00

場:南紀白浜空港(白浜町)

対:①有田郡以北在住の方

②日高郡以南在住の方(白浜町を除く)

定:各20組40人 [抽選](#)

申:郵送、FAX、Eメールで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を3月11日までに問合先

問:①県庁港湾空港振興課

FAX073-433-4839

☎e0824001@pref.wakayama.lg.jp

②西牟婁振興局企画産業課

〒646-8580 田辺市朝日ヶ丘23-1

FAX0739-26-7917

☎e1306161@pref.wakayama.lg.jp

[WEB](#)

※白浜町在住の方は別途町が募集



農業農村整備課からのお知らせ

①耕作放棄地再生活動協働モデル事業

中山間地域が抱える課題解決のため、活動団体が持つ新たなアイデアや社会経験を活かした企画提案
②和みのむら活性化支援モデル事業
むら機能が低下した地域に活気を呼び起こす企画提案

①②共通

申・問:郵送、来所で所定の提案書(WEBサイトで配布)を3月16日までに振興局農地課(東牟婁は農業水産振興課)

[WEB](#)

県就農支援センター就農研修

時:①農業体験研修 毎月1回

※研修日は要問合せ

②技術修得研修 5月7日～9月14日 全25日

③ウィークエンド農業塾 5月19日～7月15日 全10日

場:県就農支援センター(御坊市)

定:①10人②8人③15人 [選考](#)

費:無料(傷害保険料別)

申・問:郵送、FAX、Eメールで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を①研修日10日前②4月9日③18日までに会場

〒644-0024 御坊市塩屋町南塩屋724

☎0738-23-3488 FAX0738-23-3489

☎e0716011@pref.wakayama.lg.jp

[WEB](#)

県農林大学校ウィークエンド 農業塾

時:①野菜コース 5月12日～11月17日②果樹コース 5月12日～平成31年1月19日 いずれも土曜全8日

場:県農林大学校(かつらぎ町)

定:各15人 [抽選](#)

費:無料(傷害保険料別)

申・問:郵送で所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を4月4日までに会場

〒649-7112 かつらぎ町中飯降422

☎0736-22-2203

[WEB](#)

食の安全タウンミーティング

テーマ:知っておきたい「食品表示」

時:3月27日(火)14:00～15:30

場:和歌山ビッグ愛(和歌山市)

定:30人 [先着順](#)

申・問:郵送、電話、FAX、Eメールで氏名、電話番号を3月19日までに県庁食品・生活衛生課

FAX073-432-1952

☎e0316001@pref.wakayama.lg.jp

※手話通訳は要予約

県立橋本体育館教室無料体験会

教室:①ヨガマルシェ②カキラ

時:3月29日(木)①9:45～10:45

②11:00～12:00

対:18歳以上の方

定:各30人 [先着順](#)

申・問:来所、電話で県立橋本体育館(火曜休館)

橋本市北馬場455 ☎0736-32-9660

[和歌山県立橋本体育館](#) [Q](#)

※一時保育(有料)は要予約



疾患別患者・家族交流会

時:①特発性間質性肺炎 4月25日(水)②多発性硬化症・視神経脊髄炎

5月12日(土)③原発性胆汁性胆管炎 5月26日(土)

いずれも13:30～15:30

場:*県難病・子ども保健相談支援センター(和歌山市)

対:患者、家族

定:各10人程度 [先着順](#)

申・問:電話、FAXで交流会名、氏名、電話番号、参加人数を開催前日(手話通訳・要約筆記希望者は開催日の1カ月前)までに会場

☎073-445-0520 FAX073-445-0603

[WEB](#)

和歌山県優良県産品 プレミア和歌山

『プレミア和歌山』は、“和歌山らしさ”“和歌山ならではの”視点で審査し、優良な県産品を推奨する制度です。

古城梅(こじょうのうめ)

厳選した完熟梅の梅肉と紫蘇を使い上品に仕上げた羊羹。程良い甘酸っぱさと紫蘇の香りの良さが特徴です。



文左 ☎0739-22-9955

抽選で10名様にプレミア和歌山推奨品「古城梅(6個入り)」をプレゼント!

3月20日(火)<消印有効>までに住所、氏名、年齢、電話番号、商品名、県民の友への感想を記入のうえ、ハガキで〒640-8585(住所不要)和歌山県広報課「プレミア和歌山プレゼント」係へご応募ください。

※皆さんの個人情報は、和歌山県個人情報保護条例に基づき適切に取り扱います。

問:県庁広報課 ☎073-441-2032

[プレミア和歌山](#) [Q](#)



相談

お気軽にどうぞ



※弁護士や労働委員会委員による相談は、事前の電話予約で先着順となっています。詳しくは、各相談窓口へお問い合わせください。

県民相談 ☎073-441-2356
交通事故相談 ☎073-441-2359

常設相談 場所/県庁県民相談室、
県庁交通事故相談所

相談 日時/要問合せ

場所/西牟婁振興局 ☎0739-26-7903
東牟婁振興局 ☎0735-21-9611

弁護士による相談 日時/要問合せ

場所/県庁県民相談室、県庁交通事故
相談所、振興局、海南保健所、串本町
文化センター

人権全般・同和問題相談
☎073-421-7830

常設相談 場所/県人権啓発センター
(和歌山ビッグ愛2階)

※県庁人権局 ☎073-441-2563、振興
局でも実施しています。

弁護士による相談 日時/要問合せ

場所/県人権啓発センター

☎073-435-5420

労働相談

常設相談 ☎073-436-0735

日時/火・水・木・金曜16:00～20:00

土・日曜10:00～16:00

※面接相談は要予約

場所/労働情報センター

(和歌山市北出島1-5-46)

労働委員会委員による月例労働相談

☎073-441-3781

日時/毎月第1・3水曜(3月は7・14日)

場所/県庁労働委員会室

若者総合相談 ☎073-428-0874
☎0736-32-0874
☎0739-24-0874

常設相談 場所/若者サポートステー
ション With You (和歌山・橋本・田辺)

With You 和歌山

福祉サービス相談 ☎073-435-5527

常設相談 場所/県福祉サービス運営
適正化委員会(和歌山ビッグ愛7階 県
社会福祉協議会内)

**「ジョブカフェわかやま」
就職出張相談** ☎073-402-5757

相談 日時/要問合せ(毎月1～2回)

場所/ハローワーク(和歌山・海南を
除く)

ジョブカフェわかやま

子どもと家庭のテレフォン110番
☎073-447-1152

常設相談 日時/毎日24時間

女性・男性相談 ☎073-435-5246

場所/県男女共同参画センター“りいぶる”
(和歌山ビッグ愛9階)

総合相談 電話など(常設、月曜休館)

専門相談 カウンセリング・法律相談

(女性のみ)、男性相談

日時/要問合せ



性暴力被害相談 ☎073-444-0099

常設相談 日時/9:00～21:30

場所/わかやまmine(マイン)

警察相談 ☎#9110

常設相談 日時/毎日24時間
ダイヤル回線の場合 ☎073-432-0110

医療安全相談 ☎073-441-2611

常設相談 場所/県庁医務課
日時/平日9:00～12:00、13:00～16:00

※県立保健所総務健康安全課(串本支
所は保健環境課)でも実施しています。

弁護士による相談 日時/要問合せ

場所/県庁医務課

消費生活相談

常設相談 場所/県消費生活センター
☎073-433-1551 (和歌山ビッグ愛8階)

※土日は電話のみ10:00～16:00

場所/県消費生活センター紀南支所

☎0739-24-0999 (西牟婁振興局内)

外国人相談 ☎073-435-5241

常設相談 日時/【英語】【中国語】

月～日曜(水曜除く)10:00～17:00

【フィリピン語】

月・木・土曜10:00～16:00

※要予約

場所/県国際交流センター

(和歌山ビッグ愛8階)

催し

青字施設 は65歳以上、
障害者、高校生以下、外国
人留学生などは入場無料
赤字施設 は入場無料
展 は展示 **イ** はイベント

県立近代美術館 ☎073-436-8690
FAX073-436-1337
〒640-8137 和歌山市吹上1-4-14
9:30～17:00(入館は16:30まで)
休館/月曜(祝日の場合次の平日)

展 明治150年記念「水彩画家・大下藤次郎」展
～3月25日(日)

展 コレクション展2018-冬春 特集「はじまりの景色」
～4月15日(日)

県立博物館 ☎073-436-8670
FAX073-423-2467
〒640-8137 和歌山市吹上1-4-14
9:30～17:00(入館は16:30まで)
休館/月曜(祝日の場合次の平日)

展 企画展「きのくに縁起絵巻の世界-開かれる秘密の物語-」
3月10日(土)～4月15日(日)

県立図書館 ☎073-436-9500
FAX073-436-9501
〒641-0051 和歌山市西高松1-7-38
閲覧室 平日9:00～19:00(土日祝
は18:00まで) 休館/月曜(祝日
の場合次の平日)、毎月第2木曜

和歌山ジュニア・アンサンブル発表会
3月17日(土)15:00～18:00

対・定:小学生以上 100人 **先着順**

ボランティアによる「おはなし会」
3月17・24日(土)14:00～、4月7日(土)11:00～

エントランスコンサート 4月6日(金)12:00～12:30
定:100人 **先着順**

県動物愛護センター ☎073-489-6500
FAX073-489-6504
〒640-1251 紀美野町国木原372
10:00～17:00
休館/火曜

犬・猫の飼い方講習会及び譲渡会
①3月11・25日(日)、4月8日(日)11:00～
②3月9日(金)11:00～

場:①県動物愛護センター②東牟婁振興局(新宮市)
※譲渡を受けるには受講と、犬については狂犬病予防注射代
2,640円が必要です。
※県動物愛護センターでは譲渡会を常時開催しています。

幼齢動物(猫・犬)のケアと疾患に関する特別セミナー
3月18日(日)13:30～14:30

定・申:80人 **先着順** 3月7～18日

春休み体験教室
①飼育体験教室 3月29日(木)・4月2日(月)9:00～15:30
②獣医師体験教室 3月30日(金)・4月4日(水)9:00～15:30

対:県内在住・在学の①小学新3年～中学新3年生
②小学新5年～中学新3年生[①②とも保護者同伴可]

定・申:各日8人 **抽選** 3月15日まで

県立自然博物館 ☎073-483-1777
FAX073-483-2721
〒642-0001 海南市船尾370-1
9:30～17:00(入館は16:30まで)
休館/月曜(祝日の場合次の平日)

おはなし会④ 3月24日(土)15:00～15:30

熊野古道の植物観察 3月25日(日)10:00～15:00
場:高野坂(新宮市)

対・定・申:小学5年生以上 30人 **抽選** 3月11日まで

県立紀伊風土記の丘 ☎073-471-6123
FAX073-471-6120
〒640-8301 和歌山市岩橋1411
9:00～16:30(入館は16:00まで)
休館/月曜(祝日の場合次の平日)

フカミンのおしゃべり考古学⑥
3月14日(水)13:30～15:00

対・定・申:15歳以上 30人 **先着順** 当日受付

春期企画展「鎌と剣-弥生時代と古墳時代の戦い-」
3月24日(土)～5月13日(日)

カラー勾玉づくり
3月24日(土)①10:00～12:00②13:30～15:30

対・定・費:小学生以上 各20人 **先着順** 400円
申:3月6日13:00～

おしえて!!ヤマゲン先生⑥万葉歌と古代の草木花ガイド
3月25日(日)10:00～12:00

対・定・申:小学生以上 30人 **先着順** 3月9日13:00～

片男波公園万葉館 ☎073-446-5553
FAX073-446-5554
〒641-0022 和歌山市和歌浦南3-1700
9:00～17:00
(入館は16:30まで)

体験教室「子供の書く力を伸ばそう」
3月17日(土)14:00～15:30

対・定:小学生(保護者同伴) 20人 **先着順**
費・申:100円 事前申込

企画展
「万葉の里～大和・紀伊」写真展
4月5日(木)～7月8日(日)



県植物公園緑花センター ☎0736-62-4029
FAX0736-63-2570
〒649-6211 岩出市東坂本672
9:00～17:00(入館は16:30まで)
休館/火曜(祝日の場合次の平日)

**桜の開花により3月27日(火)は、
臨時開園します。**

野生ラン展
3月17日(土)・18日(日)

第50回春らん展 3月17日(土)・18日(日)

古典植物と山野草展 3月24日(土)・25日(日)

セッコク・富貴ラン植替え教室
3月24日(土)・25日(日)13:00～16:00

費:800円

春らん遅咲き展 3月31日(土)・4月1日(日)



広告

読者のお便り募ります

編集部では、県民の友に関係することなどを募集しています。郵送、FAX、Eメール(e0002001@pref.wakayama.lg.jp)で、

住所、氏名、年齢、電話番号を記入し広報課「県民の友」係、メールでは、タイトルに「県民の友」と入力の上、お寄せください。



和歌山県PRキャラクター きいちゃんのワンダフルわかやま

和歌山のすばらしいモノや地域の自慢などを「きいちゃん」が紹介します！
今回は、「みんなで実践！健康づくり運動ポイント事業」についてご案内します。



専用WEBサイト
わかやま健康ポイント

スマートフォンアプリ
Andoroid版 QRコード
iPhone版 QRコード

問 県庁健康推進課 ☎073-441-2656

参加者全員が対象となるキャンペーンを定期的に開催するよ。
3月のミッション(目標)達成者の中から抽選で30名の方にステキな賞品をプレゼントするワン！



ウォーキングやラジオ体操などでポイントを集めてね！



参加してみませんか？
みんなで実践！健康づくり運動ポイント事業



参加者は、個人や自治会、グループ(趣味のサークルなどで運動することでポイントを獲得できます。個人では、毎日の歩数や運動記録の管理ツールとして、自治会やグループでは、それぞれのコミュニケーションツールとして

活用できます。さらに、毎月のポイントランキング公開や健康キャンペーンなどもあり、県民の皆さんが手軽に楽しみながら参加できる仕組みです。

また、スマートフォンアプリをダウンロードすると日々の歩数が自動で集計できます。参加ご希望の方は、専用WEBサイト、スマートフォンアプリ、申込用紙のいずれかにより、お申込みください。さあ、皆さんも健康づくりを始めるきっかけとして、参加してみませんか。

生涯にわたり健康を維持するために、運動習慣の継続が大切です。県では、1日8,000歩運動の実践を呼びかけるとともに、「みんなで実践！健康づくり運動ポイント事業」を昨年10月から行っています。

だい かい 第56回 わかやまけん

和歌山県スポーツ賞

県ではスポーツに関し功績のある方々を顕彰しています (敬称略)
問：県教育庁スポーツ課

えいよしろう スポーツ栄誉賞



【ライフル射撃競技】
出来可也
県ライフル射撃協会役員として、ジュニア選手の育成をはじめ、競技の普及・発展に尽力

ゆうしゅうしどうしゃしやう スポーツ優秀指導者賞



【卓球競技】
すざい こうし 杉井 孝至



【バレーボール競技】
ふくい まさと 福井 将人



【ソフトテニス競技】
たかやま つとむ 高山 勉

マイナンバーカードをつくらう！

マイナンバーカードは確定申告などの場面でマイナンバーの提示と本人確認が、これ1枚でできる唯一のカードです。マイナンバーカードを利用し、コンビニで住民票の写しなどの証明書類を発行するサービスを実施している自治体もあります。

カードの発行手数料は無料ですので、ぜひ取得してください。

マイナンバー総合 ☎0120-95-0178
問：県庁市町村課、市町村



インターネットを正しく利用しましょう

インターネットを正しく利用しましょう

問 県庁人権政策課 ☎073-441-2563

インターネットは知りたい情報を簡単に収集したり、世界中の人と気軽に交流したりできるほか、ブログやインターネット上の掲示板などで自分の考えを簡単に発信できる非常に便利な道具で、身近なものとなっています。

しかし、インターネット上で発信された情報は匿名性が高く、すぐに不特定多数の人に伝わるだけでなく、一度発信された情報は完全に消すことが難しくといった特性があり、悪意をもって使うと、人を傷つける道具にもなります。

現在、インターネット上と同和地区やその関係者、外国人、障害のある方などに対して、根拠のない悪口や嫌がらせなどの心無い書き込みが見られます。

このような書き込みは人の心を傷つけるだけでなく、人権侵害や差別を助長する行為であり、決して許されるものではありません。

私たち一人ひとりが、インターネットの特性について理解したうえで、ルールやモラルを守り、お互いの人権を尊重する気持ちを持ってインターネットを利用しましょう。



広報課からのお知らせ



テレビ テレビ和歌山 WTV

きのくに21 日曜 9:30・(再) 18:30
3月 4日 “テレワーク”で変わる働き方
3月11日 和田勇シンポジウム
～東京にオリンピックを呼んだ男～
3月18日 WAKAYAMA800
～サイクリング王国わかやま～
3月25日 知事と語る

県民チャンネル 月・火・木・金・土曜 21:55

マンスリー県政 ニュースワイド

毎月最終金曜 19:29～19:58



ラジオ 和歌山放送 WBS

県庁だより 毎日 11:40・(再) 18:00

※土・日曜は再放送がありません。

ラジオでお届け!県政最前線 火曜 15:40～16:00

放送内容・時間は都合で変更する場合があります。



きいちゃんデザイン
使いませんか?

県では、「きいちゃん」が多くの皆さんに愛されるように、あいさつきいちゃん キャラクターデザイン(標章)の利用を受け付けています。無償で利用できますので、希望される方は、WEBサイトに掲載しているデザインガイドマニュアルをご覧ください。事前に申請してください。

問:県庁広報課 ☎073-441-2032

和歌山県広報課 🔍

きいちゃんのデザインは、スポーツはもちろん、“あいさつ”や“おもてなし”といった県民運動や、県内市町村のご当地きいちゃんなど、約250種類。ぜひご利用ください!



田辺市のご当地きいちゃん

広告 県収入の一部とするため有料広告を掲載しています。県庁広報課 ☎073-441-2032

知事メッセージ

県民の皆様へ



自分がやったらチャンス、
人がやったらピンチ

先日、日本政策金融公庫の取引先の中小企業の会である中小企業懇話会が開かれ、恒例の講演会で通商産業省事務次官などを歴任された堤富男企業活力研究所会長が講演されました。私より12年も年長なのですが、さすが、最新の世界情勢や技術動向が包括的に、かつ自身の考えと言葉でまとめられていて、中小企業の方々にとって大変有意義な講演であったと思います。

その中で一番印象に残ったのは、「日本を取り巻く各国の発展は著しい。ということは、市場が急成長しているのだから、これに挑戦しない手はない。技術革新も著しいが、それを自分のものにすれば大成長も期待できる。しかし、世界中がライバルだから、企業経営者にとって自分がそれをやったらチャンス、人が先にやったらピンチということだ。『事業を取り巻く環境は変化が激しく』などと口で言うばかりで様子見をしていたら危ない。」ということでした。

私はその通りだと思います。

和歌山県は、それを見越して、自分でやろうとする人を助ける産業政策体系をどこにも負けないくらい作り上げてきました。それをPRし、産業界と相談する体制も作りつつありますし、最近はその材料としてIT環境下で一目瞭然にそれが分かる「わかやま企業応援ナビ」も作りました。

また、産業競争力の基盤条件である高速道路網などのインフラの整備も、もうそろそろ他と遜色がないかなというぐらいの所まで来ました。

しかし、一番肝心なのは、事業者やこれから事業をしようとする人の企業家精神であり、挑戦する意欲であり、野心であります。

確かに環境の変化は大変なではありますが、それは世界共通の条件です。県の施策などをうまく活用しながら「自分がやって」チャンスをつかんでくださることを祈るばかりです。

ゆめゆめ、大変大変と恐れてばかりいたり、世を嘆いてばかりいるうちに、「和歌山以外の人に先にやられてピンチ」にならないように。それは和歌山のピンチですから。

和歌山県知事 仁坂 吉伸